

ホンバコ

2026.1

Vol. 76



Kasuga-City-Library

とても便利な図書館ホームページを
利用しませんか？

<ホームページでできること>

- ・本の検索、予約
- ・貸出資料の延長
(予約が入っている資料・他の図書館から借りている本は不可)
- ・新着本の情報
- ・イベント案内
- ・図書館お休み情報
- ・たんぽぽ号スケジュール

春日市民図書館

〒816-0831 春日市大谷6丁目24番地(ふれあい文化センター内)

☎ (092) 584-4646

ホームページ <https://kasuga.libweb.jp/>

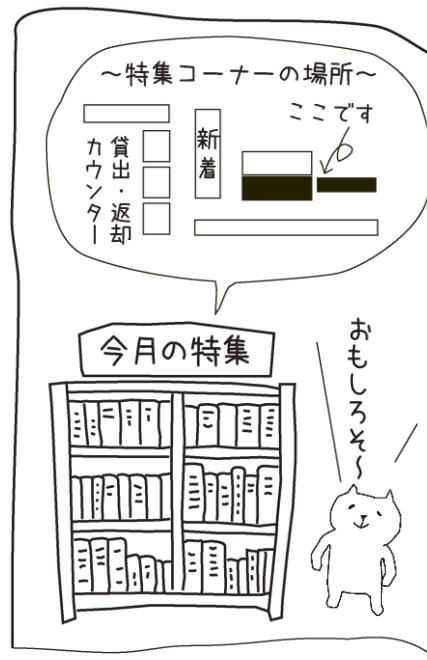


どうぞおきの一冊が見つかる！

今月の特集

2026
1月

「特集コーナー」は図書館員がその月に沿ったテーマを選び幅広いジャンルの本を集めています。書庫の本も置いています。新しい本との出合いがあるかも。図書館へご来館の際には是非のぞいてみてください！



豊臣兄弟の絆、光と影



地図でスッと頭に入る豊臣一族の戦国時代

昭文社

棚: 62番 ラベル: 210.4チ

天下統一を果たした豊臣秀吉。その一族と家臣たちの個性豊かなキャラクターと権謀術数を交え、豊臣家の栄枯盛衰に迫ります。豊臣家を中心とした相関図や分かりやすい地図と図解で戦国時代を紐解きます。

今年の大河ドラマは「豊臣兄弟」です。秀吉は有名だけれど、弟の秀長って…？ 豊臣家を中心に戦国時代の本を集めています。ドラマの予習をしたい方や興味を持つた方はぜひご覧になってみてください。

イチ
オシ



一步踏み出すために



失われる日々のなかで、立ちどまるより一步ふみだすほうがいい

ジェームズ・ノーブリー サンマーク出版

棚: 26番 ラベル: 726.6ノ

新年の計を立てた方もいるのではな
いでしょうか。明日につなげるために、
準備万端の方もこれからの方も、
本からエネルギーをもらつてみません
か。一步踏み出す追い風となりま
すように。

イチ
オシ



友達どうしの大きなパンダと小さなドラゴンが旅に出ます。危
険や恐怖、飢えや寒さに遭遇しながらも旅を続ける彼らを応援
しているうちに、いつの間にか励まされ癒されることでしょう。

いざという時に行動
できますか？

1月15日(木)～1月21日(水)は防
災とボランティア週間です。災害によ
る被害の軽減には、一人ひとりの防
災意識と備えが大切です。災害時の
ボランティア活動や自主的な防災活
動の認識を深めましょう。

イチ
オシ



被災ママに学ぶちいさな防災のアイディア40

アベナオミ 学研プラス

棚: 43番 ラベル: 369.3ア

「そのとき」に家族の命を救うのは、小さな積み重ね。東日本大震
災の体験をもとに本当に必要な防災、続けられる防災に取り組む
著者が、防災&避難生活の心得をイラストで紹介します。





図解眠れなくなるほど面白い古代エジプトの話

河合望

日本文芸社 棚:63番 ラベル:242.0才

3000年続いた古代エジプト文明。スフィンクスは何のためにあるの？農民たちはどんな生活をしていた？思わず誰かに話したくなるような話が分かりやすく紹介されています。古代エジプト文明の新しい一面に出会ってみませんか。



世界はなぜ日本カルチャーに熱狂するのか

NHKスペシャル「新ジャポニズム」制作班

NHK出版 棚:42番 ラベル:361.5セ

マンガ、ポカロ、日本食、和のデザインなど世界で幅広く受容され、愛されている日本の多彩なカルチャー。グローバルに広がり、ジャポニズムの再来ともいえる「新ジャポニズム」が世界を魅了する本質的な理由について迫ります。



「人体」の中では何が起こっているのか

廣田昌彦

ベレ出版 棚:56番 ラベル:491.3ヒ

人体の細胞同士・臓器同士が連携して働く様子は、まるで「カラダ社会」を形成しているようです。その調和を乱すがん細胞は暴走車、それを止める免疫細胞はおまわりさん…など人間社会になぞらえた分かりやすい言葉で解説します。



鉄道写真表現111

山下大祐

日本写真企画 棚:26番 ラベル:743.5ヤ

鉄道写真を楽しむために、鉄道写真の基本「編成写真」の撮り方をはじめ、111の作品例から撮影の理論や表現技法をわかりやすく解説します。図鑑的な車両写真にとどまらない幅広い鉄道写真の可能性を追及しています。



大原千鶴の日々つまみ

大原千鶴

プレジデント社

棚:39番 ラベル:596才

お勧めのひと事

素材を愉しむ一品が
今夜のご褒美！



少量でササッとできるつまみから、仕込んでつくり置くものまで、96品のレシピが掲載されています。「これなら！」と材料も工程も少ない手軽さに挑戦心がわいてきます。毎日の食卓やお酒の時間を格上げできます。



作家とお風呂

平凡社 棚:48番 ラベル: Mサツ

ますます寒くなり、熱いお風呂が恋しくなる人も多いと思います。この本には漫画家や小説家、詩人など48人が語る風呂のエッセイが収録されています。これを読めば冬のお風呂が楽しくなる事うけあいです。



あずかりっ子

クレア・キーガン／著 鴻巣友季子／訳
早川書房 棚:65番 ラベル:933キガ

大家族の中で孤独を抱えた少女が、優しい親戚夫婦とひと夏を過ごし少しづつ心を開いていく、心温まる短編小説です。著者が生まれたアイルランドの風土や文化、そして複雑な人間関係の描写に焦点をあてています。

イベントレポート

おいらも来年応募しよう♪

待ちしています。
来年度のコン
クールでもたくさんのご応募をお
願いです。



審査結果

おめでとう~

最優秀賞

自然を守るための活動



マツの役割について知る

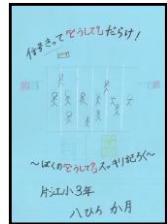


自然を守るための活動
—マツの役割について知る—

春日中学校2年 木庭直春さん

教育長賞

信号きって「どうして？」だらけ
～ぼくの「どうして？」スッキリ記ろく～



福岡市立片江小学校3年 八尋楓月さん

優秀賞

はしれ！みらいのECO SL！

大野城市立平野小学校2年
徳光健心さん

優秀賞

パンをすきになるために

白水小学校5年
田中彩楓さん

調べる学習コンクール表彰式

12月6日(土)開催しました

「春日市図書館を使った調べる学習コンクール」は今年で7回目を迎えました。小学生の部126点、中学生の部1点、大人の部1点の合計128点の応募をいただきました。厳正な審査の結果4点が入賞。最優秀賞と教育長賞に選ばれた2作品は全国コンクールに推薦されます。12月6日(土)には表彰式が行われました。ご家族などたくさんの方に見守られ、緊張しつつも笑顔で賞状を受け取っていました。

今日の本、なあに？

12月6日のメインカウンター特集より

テーマは『リブフェス』



落語家の本音

朝日新聞出版
棚:28番 ラベル:779.1ラ

寄席演芸専門の情報誌『東京かわら版』の巻頭インタビューから24人を厳選。芸談、修業時代、師匠と弟子、好きなネタ、失敗談、ライバル…などの、ここだけの本音トークを一冊に収録しました。



司書のっぷやき



私の好きな香り

風に乗る季節の花の香りや料理中に広がる炒めたにんにくの匂い、お気に入りの香水など、好きな香りは色々とあります。変わらずに好きなのは図書館の匂いです。子どもの頃に通っていた公民館の図書室の匂いは、窓から見える景色と共に今でも思い出せます。図書館に早く出勤した朝、静かな館内で深呼吸をしました。うん。やっぱりいい匂い。香りは不思議ですね。いろんな記憶を思い出させてくれます。そろそろ蟠梅も咲くでしょう。楽しみです。(は)